

ご意見・ご提案		受付年月日	令和8年6月2日
件 名	敬老会のあり方について		
内 容	浅口市の敬老会のあり方について、各地区が敬老会を開かないと補助金を出さないというのはおかしいのではないかと考える。本来は市が主催すべきものとする。地区が敬老会をしないと祝いしないということですね。これは補助をもらう人ともらわない人との不公平感を強く感じる。敬老会の考え方が変わらないなら、市内の75歳以上の高齢者全員に敬老のお祝いをして欲しい。財源は敬老会に充てるお金を使いましょう。この件については市長と直接話がしたい。		
回 答		回答年月日	令和8年6月10日
担当部課	健康福祉部高齢者支援課		
内 容	平素より、市政にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。 お問い合わせいただきました「浅口市敬老会事業費補助金」につきましては、高齢者の生きがいと健康の増進を図り、地域に密着した魅力ある敬老会を実施するため、75歳以上的高齢者を対象に敬老会事業を行う自治組織等に対し、一人当たり2,000円を市が補助する事業でございます。近隣の対象者が集う会とすることで、高齢者の孤独感解消を目指しております。 昨年度までは新型コロナウイルス感染症に伴う特例として、敬老会を開催せずお弁当や記念品の配布のみを行う場合でも補助金の対象としていましたが、今年度よりその特例を終了し、敬老会を実施する場合のみ補助金の対象としております。 諸事情により敬老会に出席できない方に対しても、お弁当や記念品をお渡ししていただければ、補助対象となります。 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続け、地域社会へ参加するまちづくりのためにも、各地域での敬老会実施へのご理解・ご協力をどうかお願いいたします。		